

## ■ 特集 水田農業政策が大きく変わります!!



ぼくのわたしのお母さん



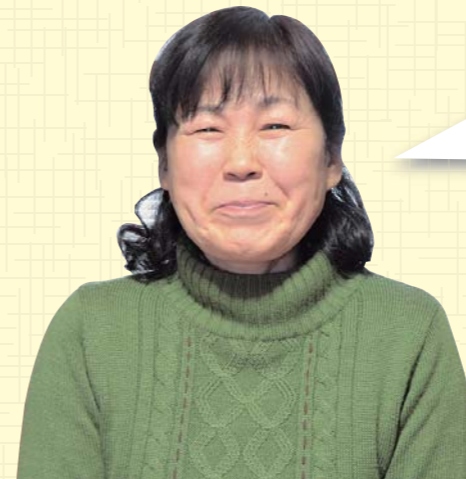
## 牛肉のちらし寿司

### 《材料》

(8人分)  
 牛もも肉……………500g  
 ごぼう(細め)……………2本  
 しょうが……………2かけ  
 米……………8合  
 かいわれ大根……………1パック  
 すし酢……………240cc  
 砂糖……………大さじ4杯  
 醤油……………大さじ5杯

### 《作り方》

- ①米を炊いておく(寿司用に少しかために炊く)
- ②牛もも肉は1センチ幅に切り、しょうがは千切りにしておく。
- ③ごぼうを薄く笹掻きにして水にさらしておく。
- ④フライパンを熱して牛肉と砂糖を入れ、牛肉の色が少し変わるまで炒める(油は使わない)。
- ⑤④に③のごぼうを入れて、牛肉の色が完全に変わるまで炒める。
- ⑥⑤に、千切りにしておいたしょうがと醤油を入れ、水分がなくなるまで炒めたら火を止める。
- ⑦寿司桶などに①で炊いた米とすし酢を入れて、しゃもじで切るように混ぜる。
- ⑧⑦を少しおいて荒熱が取れたら、⑥を混ぜ込む。
- ⑨かいわれ大根を散らすように乗せる。



簡単に作れて、大勢でも食べられる便利なレシピです。我が家では20年以上のベストセラーで、運動会のお弁当によく作りました! 材料の種類や分量などは、人数や好みに合わせて自由に調整して下さい。しょうがの爽やかな香り、かいわれ大根の歯ごたえ、牛肉のボリュームの組み合わせがとてもおいしいです。トマトやレタスを添えれば彩りも美しくなりますよ。

尾花沢市寺内  
 菅野 昌子 さん

2003年1月からのレシピを  
 ホームページに掲載。  
 献立に困ったらすぐアクセス  
<http://www.mitinoku.or.jp/recipe/>



# 水田農業政策が大きく変わります!!

## 日本型直接支払制度の創設

ポイント→ 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮をはかるための新たな直接支払制度を創設

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮をはかるため、地域内の農業者が共同で取り組む地域活動（活動組織を作り構造変化に対応した維持管理の目標を含む協定を市町村と締結）を支援

### 現行

#### 農地・水保全管理支払

地域住民を含む活動組織により農地周りの水路等国民共通の社会資本を保全管理するコストを支援

#### 共同活動支援交付金

(円/10a)	
都府県	
田	4,400
畑	2,800
草地	400

#### 中山間地域等直接支払

中山間地域等の条件不利地域と平地とのコスト差を補正

#### 環境保全型農業直接支援

環境保全効果の高い営農活動を行うことにより生じる追加的コストを支援

### 日本型直接支払制度(多面的機能支払)の創設

#### ①新たに「農地維持支払」を創設

農業者等で構成される活動組織で行う水路の泥上げや農道の草刈り等の地域資源の基礎的保全活動を支援

(円/10a)	
都府県	
田	3,000
畑	2,000
草地	250

#### ②現行の農地・水保全管理支払を「資源向上支払」として組み替え・名称変更

地域住民を含む活動組織が行う施設の軽微な補修や農村環境保全活動の幅広い展開等を支援

(円/10a)	
都府県	
田	2,400
畑	1,440
草地	240

※現行の農地・水保全管理支払の5年以上継続地区等は75%単価を適用

#### ③中山間地域等直接支払、環境保全型農業直接支援については、基本的枠組みを維持

## 経営所得安定対策の見直し

ポイント→ 食料自給率・自給力の向上、水田フル活用に向けた施策を充実

	現行	新たな経営所得安定対策																																							
主食用米への支援	米の直接支払交付金 (1.5万円/10a)	26年産米から単価を7,500円/10aとした上で、29年産までの時限措置(30年産から廃止) ※対象者は、米の生産調整を達成した販売農家・集落営農																																							
	米価変動補填(ほてん)交付金 (当年産の販売価格が標準的な販売価格を下回った場合、その差額を交付。農業者拠出なし)	26年産米から廃止																																							
食料自給率・自給力の向上、水田フル活用に向けた施策	水田活用の直接支払交付金 ①戦略作物助成 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象作物</th> <th>交付単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>麦、大豆、飼料作物</td> <td>3.5万円/10a</td> </tr> <tr> <td>米粉用米、飼料用米、WCS用稲</td> <td>8.0万円/10a</td> </tr> <tr> <td>そば、なたね、加工用米</td> <td>2.0万円/10a</td> </tr> </tbody> </table>	対象作物	交付単価	麦、大豆、飼料作物	3.5万円/10a	米粉用米、飼料用米、WCS用稲	8.0万円/10a	そば、なたね、加工用米	2.0万円/10a	①飼料用米・米粉用米について 上限を10.5万円/10aとする数量払を導入 <ul style="list-style-type: none"> <li>●数量払による助成については、農産物検査機関による数量の確認を受けていることを条件とする。</li> <li>●これは全国平均の年平均単収(標準単収)に基づく数値であり、各地域への適用に当たっては、当該地域に記した単収(配合単収)を適用するものとする。</li> </ul>																															
	対象作物	交付単価																																							
麦、大豆、飼料作物	3.5万円/10a																																								
米粉用米、飼料用米、WCS用稲	8.0万円/10a																																								
そば、なたね、加工用米	2.0万円/10a																																								
②産地資金 地域の实情に即して、麦・大豆等の戦略作物助成の対象作物の生産性向上等の取り組み、地域振興作物や備蓄米の生産の取り組み等を支援	②産地資金を「産地交付金」に名称変更し、飼料用米・米粉用米についての多収性専用品種への取り組み、加工用米の複数年契約(3年間)の取り組みに対し、1.2万円/10aを交付 なお、「水田フル活用ビジョン」の策定を、産地交付金の交付要件とする																																								
収入減少影響緩和対策	収入減少影響緩和交付金(ナラシ) (当年産収入額が標準的収入額を下回った場合、その差額の9割を補填。農業者1:国3の割合で拠出)	①26年産は現行通り実施 ②27年産からは法改正し、認定農業者・集落営農・認定就農者を対象とし、規模要件は課さない ③26年産に限りナラシ対策非加入者に対する影響緩和対策*を実施 ※26年度の米の直接支払交付金の加入者のうち、26年度のナラシ対策に加入しない者に対して、26年度のナラシ対策で米の補填が行われる場合に国費相当の5割を交付(農業者拠出はなし)																																							
	畑作物の直接支払交付金(ゲタ) 数量払・面積払のイメージ <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象作物</th> <th>平均交付単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小麦(水田・畑地)</td> <td>6,360円/60kg</td> </tr> <tr> <td>二条大麦(水田・畑地)</td> <td>5,330円/50kg</td> </tr> <tr> <td>六条大麦(水田・畑地)</td> <td>5,510円/50kg</td> </tr> <tr> <td>はたか麦(水田・畑地)</td> <td>7,620円/60kg</td> </tr> <tr> <td>大豆(水田・畑地)</td> <td>11,310円/60kg</td> </tr> <tr> <td>てん菜</td> <td>6,410円/㎡</td> </tr> <tr> <td>でん粉原料用ばれいしょ</td> <td>11,600円/㎡</td> </tr> <tr> <td>そば(水田・畑地)</td> <td>15,200円/45kg</td> </tr> <tr> <td>なたね(水田・畑地)</td> <td>8,470円/60kg</td> </tr> </tbody> </table>	対象作物	平均交付単価	小麦(水田・畑地)	6,360円/60kg	二条大麦(水田・畑地)	5,330円/50kg	六条大麦(水田・畑地)	5,510円/50kg	はたか麦(水田・畑地)	7,620円/60kg	大豆(水田・畑地)	11,310円/60kg	てん菜	6,410円/㎡	でん粉原料用ばれいしょ	11,600円/㎡	そば(水田・畑地)	15,200円/45kg	なたね(水田・畑地)	8,470円/60kg	①26年産は現行通り全ての販売農家・集落営農を対象に実施 ②27年産からは法改正し、認定農業者・集落営農・認定就農者を対象とし、規模要件は課さない ③26年産から単価を見直し <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>見直し後の平均交付単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小麦</td> <td>6,320円/60kg(▲40円)</td> </tr> <tr> <td>二条大麦</td> <td>5,130円/50kg(▲200円)</td> </tr> <tr> <td>六条大麦</td> <td>5,490円/50kg(▲20円)</td> </tr> <tr> <td>はたか麦</td> <td>7,380円/60kg(▲240円)</td> </tr> <tr> <td>大豆</td> <td>11,660円/60kg(+350円)</td> </tr> <tr> <td>てん菜</td> <td>7,260円/㎡(+850円)</td> </tr> <tr> <td>でん粉原料用ばれいしょ</td> <td>12,840円/㎡(+1,240円)</td> </tr> <tr> <td>そば</td> <td>13,030円/45kg(▲2,170円)</td> </tr> <tr> <td>なたね</td> <td>9,640円/60kg(+1,170円)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	見直し後の平均交付単価	小麦	6,320円/60kg(▲40円)	二条大麦	5,130円/50kg(▲200円)	六条大麦	5,490円/50kg(▲20円)	はたか麦	7,380円/60kg(▲240円)	大豆	11,660円/60kg(+350円)	てん菜	7,260円/㎡(+850円)	でん粉原料用ばれいしょ	12,840円/㎡(+1,240円)	そば	13,030円/45kg(▲2,170円)	なたね
対象作物	平均交付単価																																								
小麦(水田・畑地)	6,360円/60kg																																								
二条大麦(水田・畑地)	5,330円/50kg																																								
六条大麦(水田・畑地)	5,510円/50kg																																								
はたか麦(水田・畑地)	7,620円/60kg																																								
大豆(水田・畑地)	11,310円/60kg																																								
てん菜	6,410円/㎡																																								
でん粉原料用ばれいしょ	11,600円/㎡																																								
そば(水田・畑地)	15,200円/45kg																																								
なたね(水田・畑地)	8,470円/60kg																																								
区分	見直し後の平均交付単価																																								
小麦	6,320円/60kg(▲40円)																																								
二条大麦	5,130円/50kg(▲200円)																																								
六条大麦	5,490円/50kg(▲20円)																																								
はたか麦	7,380円/60kg(▲240円)																																								
大豆	11,660円/60kg(+350円)																																								
てん菜	7,260円/㎡(+850円)																																								
でん粉原料用ばれいしょ	12,840円/㎡(+1,240円)																																								
そば	13,030円/45kg(▲2,170円)																																								
なたね	9,640円/60kg(+1,170円)																																								

それぞれの地区で早期予約をうながす

かたらい訪問運動の実施

現在、JAみちのく村山では、平成26年用の肥料・農薬・温床資材の予約を呼びかける「かたらい訪問一斉運動」を展開中です。1月には、大石田地区・尾花沢地区・村山地区の順で、この運動にちなんだ推進説明会などが開催されました。

大石田地区

1月7日に大石田営農センターで行われた年特推進説明会では、



▲真剣に資料を読み込む組合員(大石田地区)

組合員や県・町・全農・農薬メーカーの担当者などあわせて約170名が参加。好天だったこともあり、ホール内は担当者が驚くほどの人の入りに。高谷組合長はあいさつで「大石田地区は一等米の比率がとても高い。去年は夏の長雨の影響もあったが一昨年以上の収穫ができた。新しい農薬が出てきている中、農産物の品質向上を目指して、これまで以上に素晴らしい収穫の年にしてほしい」と述べました。

尾花沢地区

1月11日には尾花沢営農センターで、同じく年特推進説明会を開催。約150人が会場を訪れ、折原専務が「去年の夏は天候に悩まされたが、消費地の天気はよく、すいかの販売は前年並みの数字で終えることができた。今年も農薬資

村山地区



▲説明会の冒頭、あいさつする折原専務(尾花沢地区)

材のコスト低減を目指して徹底的に議論して交渉にあたっていきなさい」と述べました。

村山地区では1月22日、本店3階ホールで、村山営農センター果樹野菜振興部による果樹・野菜の防除基準説明会を開催。あわせて「気象変動に負けない! さくらんぼ栽培講習会」も行われ、会場は200人以上の参加者で埋め尽くされました。



▲関心の高さをうかがわせた参加者数(村山地区)

いずれの説明会でも、①大口利用農家奨励措置を実施する②年特で申し込んだ場合の代金精算時期を最大で平成26年10月まで無利子で延長する③農薬大型規格を特別価格で設定する——などの内容が示されました。JAでは組合員の農業経営の安定と所得の向上を図るため、組合員に有利な価格の設定に努めていきますので、JAへの全量予約をお願いします。

団結し、農業の大切さを次世代へ

東北・北海道地区JA青年大会

東北・北海道農協青年組織協議会は1月16日と17日の両日、東北・北海道地区JA青年大会を岩手県盛岡市で開催。約370人の青年部員が参加しました。

JA青年の主張発表では、当JA管内から大山拓也さん(楯岡支部)が山形県代表として出場。「地域と農業と私」というタイトルで、就農を決めてから営農組織に参加するまでの経緯や、今後の意気込みについて発表し、優秀賞を受賞しました。

翌17日には、農業の大切さを次世代に伝えるために一丸で取り組むとした大会宣言を採択。地域や農業を取り巻く課題の解決に向けて、青年部員が団結し行動することを確認して大会は閉幕しました。



▲青年部の仲間とともに一枚。お疲れ様でした!(前列中央が大山さん)

山形の季節の色彩 店内で展示

絵画作品が葉山支店に

当JAの葉山支店では、正面フロアの北側に、作品の発表の場として展示コーナーを設置中です。1月からは、大高根地区の黒沼一男さん(79)の作品を展示し、訪れた人の目を楽しませています。

絵はそれぞれ「大淀の秋」「大淀の春」「蔵王のお釜」「月山・湯殿山・朝日連峰」「葉山の田植えの頃」と、山形県の四季や風景を描いたもの。真下慶治に感銘を受けて30代から油絵を始めたという黒沼さんは、今まで描いたたくさん作品の中から、今回この5点を提供してくれました。

なお、今回は、日本最大の書道展である「毎日書道展」にて入選した永澤さんの作品を展示予定です。



▶絵に見入る来店者



▲「風と光と空気を描くのが好き」と話す黒沼さん

宮崎県で「実を結んだ」 地道な努力

山形のリンゴが延岡市で収穫

昨年10月、宮崎県延岡市に住む阿相シゲ子さん(69)から、「ふれあい」にお便りが届きました。「もうすぐ山形生まれのリンゴを収穫できそうです」。阿相さんは、南国・宮崎県で、山形のリンゴを栽培しているのです。

阿相為太郎さん(71)とシゲ子さん夫婦は、以前は村山市で米や果樹を栽培していました。「暖かい土地に住みたい」という為太郎さんの希望で、6年前にシゲ子さんの故郷の延岡市へ移住。同時に、自宅の庭(5坪)でリンゴの苗10本の栽培を始めました。

しかし山形と宮崎では環境が違い、試行錯誤は5年間続きます。大雨、強風、日差しや倒木などの試練を乗り越えて、去年初めてつがると紅玉、ふじを収穫しました。「他の作物にも挑戦しています。

佐藤錦は苦闘中ですが、ラ・フランスは見込みがありそう。山形で培った根性で頑張ります」とシゲ子さんは話してくれました。



▲延岡市でリンゴを栽培するのは阿相さん夫婦だけ(写真はJA延岡より提供)



▲豪雨の影響で、急激に水位が上がった最上川(平成25年7月18日)

昨年の夏、村山市では大規模な断水が発生しました。7月17日から降り続いた雨により、河川が濁り、村山広域水道の西川浄水場がストップしたためです。これにより、市内の約7千7百戸、約2万5千人の生活に影響が出ました。

市内のほぼ全域で断水となった23日に、市は豪雨災害対策本部を設置。24日には地域防災計画に基づき、豪雨災害ボランティアセンターを設置して、高齢者世帯や社会福祉施設へ水を配給しました。

復旧までには多くの支援がありました。県内8市町村と宮城県塩竈市からは給水車が出動。また各団体か

ら物資も多く寄せられ、当JAからも、市に対してペットボトル飲料水を提供しました。

市内全域で通水したのは25日。今後、西川浄水場では水処理施設の改修と汚泥処理施設の増設等を整備する計画です。

断水は豪雨だけでなく、地震などでも発生します。今後も起きるかも知れない断水について、課題などを村山市の担当者に聞きました。

「節水」が復旧への近道

村山市の担当者は、「断水のと看はなにより地域ごとに節水に努めることが復旧への近道になる」と話します。「向こう三軒両隣、という言葉があるが、向こう三地域、両隣、のつもりで助け合って冷静に対応することが大切」。

断水発生時間は、通常の使用量であれば、ある程度予測できます。しかし、市が告知したことで「すぐに断水になってしまふ」と勘違いし、住民が断水前に水をたくさん出して溜めておいたことで、かえって断水が早まってしまった地域もあったといひます。

また、水が出るようになってからも注意が必要です。市担当者は「通水したただけの状態では水を使いすぎ



▲大雨による病害虫の発生を防ぐため緊急防除(7月23~24日)

「節水」が復旧への近道

断水発生時間は、通常の使用量であれば、ある程度予測できます。しかし、市が告知したことで「すぐに断水になってしまふ」と勘違いし、住民が断水前に水をたくさん出して溜めておいたことで、かえって断水が早まってしまった地域もあったといひます。

また、水が出るようになってからも注意が必要です。市担当者は「通水したただけの状態では水を使いすぎ

「使える井戸水」

断水によって注目されたのが、昔ながらの「井戸水」です。市担当者は「去年の断水時も、JAみちのく村山本店の敷地内の井戸水を、生活用水として使わせてもらった。仙台市では、災害で断水した時、雑用水として飲用以外に限定して提供してくる井戸を、あらかじめ登録しておく制度を導入しています。個人や事業所など、所有者からの応募に基づいて名簿を作成し、非常時に近所の人たちに無償で開放してもらおうものです。」と話しました。しかし汲み上げのための電動ポンプを整備しても、停電の場合は発電機が必要になるなどの問題もあるそうです。

「今後の課題は？」

情報発信の手段としては、防災行政無線やエリアメール、フェイスブック、回覧板、広報車などを活用しました。

行政からの情報発信についても、課題が残りました。「断水中、市民はいつまでこの状態が続くのかと不安になる。そうした不安に対して、市では村山広域水道からの情報が無かったこともあり、明確な回答ができませんでした。いつまでに復旧するめどが立っているのか、それともめどが立っていないのか等、そうした明確な情報をきちんと整理してこまめに発信することの必要性を感じる」と市担当者は話してくれました。

平成25年7月の「村山豪雨」を振り返って

市担当者に聞く

道の駅ねまる グランプリに輝く

第4回直売所POPコンテスト



▲受賞したPOP。「ねまる」で実物もご覧下さい!

日本農業新聞が主催する「第4回直売所POP(ポップ)コンテスト」で、尾花沢市の道の駅ねまるに展示されていた「山形名物芋煮」のPOPがグランプリを受賞しました。

POPとは店内広告のことで、直売所で、生産者の思いや農産物の特徴を伝えるために展示されます。今回のコンテストには全国から130点を超える応募があり、手作りのユニークなものも多く寄せられました。

グランプリを受賞したPOPは、里芋や牛肉、長ねぎ、こんにゃく、きのこが鍋で煮えている様子を、マジックとクレヨンを使って描いたも



▲賞状を受け取る藤井さん

のです。「インパクトの強さ」「売場の活気づけ」「情報の充実」という条件をクリアして、見事グランプリを獲得しました。

作成したのは、ねまるに勤務する藤井恵美子さん。POP作りを始めたのは5年前です。他の直売所のものも参考にしながら、店内をにぎやかにするために楽しく明るいPOPを作っています。今回の受賞について、藤井さんは「一生懸命作ったのが伝わって嬉しい。色々やってきた結果、認めてもらえてよかった。機会があればまた出品したい」と話しました。

村山市



▲笑顔のメンバーたち。平成25年、最後はしめ縄で「しめ」ました。

伝統の技 わらを編んで年越し準備

稲荷神社へしめ縄を奉納

昨年12月29日、村山市楯岡二日町の公民館で、二日町農事実行組合主催による「しめ縄」作りが行われました。毎年年末に地元の稲荷神社へ奉納しており、60年続いています。「戦友会」「俵会」から、現在は実行組合へと引き継がれ、この日も約10人のメンバーが集まって、稲わらを二人がかりでねじり上げるように編んでいました。完成したのは本殿用の大きなものと、少し小ぶりの鳥居用のものの二種類。メンバーの一人は、「あまり早く奉納すると猿にいたずらされるので、その年の最後の日曜日に作ります」と話していました。

尾花沢市



▲気合いを入れて頭から、エイヤッ!

清めの水をかぶって参拝

第20回愛宕神社奉納 裸参拝

若者たちが一年の無病息災を祈願する「第20回愛宕神社奉納 裸参拝」が1月12日夜に尾花沢市の延沢地区で開催されました。

大雪の中、男女15人が清めの水を三回ずつかぶり、次々に石段を上って神社へと参拝。今年から参加した、市の地域おこし協力隊の安藤正之さん(24)は、「今年は男を見せる時です。見た目は寒そうだけど、水をかぶると気にならなくなります」と話しました。以前は神社の改築や、地域の人が兵隊に行く時などに行われていたこの行事、一時期は中断していましたが、今ではインターネットでの公募により県外からの参加者も増えているそうです。



▲地域の絆！奥山さん(中央)と雪下ろしチーム

「静かに緩慢に滅びへの道を辿っている。」  
尾花沢に住んでいて常日頃感じていることだが、その思いは年が経つ程に確信に近づいていく。それは長い時間をかけて誰も気づかぬ内に進行

「去り行く二〇一三年への感慨」

尾花沢市禁町

奥山 仁志 (54歳)

ふれあい

Essay

〜エッセイ〜

しているのだが、状況は悪化していきばかりのようなのだ。私が本業としている農業でも、西瓜作りで元気がよく上り調子の農家もいるが、その陰で高齢や跡とりがないなどの事情で離農していく者は確実に増えている。  
かの被災地においても復興の波に上手く乗れた人もいれば、立ち直る気力もなく諦念と共にアルコール依存症に陥る人も少なくない。負け組に所属してしまえば置き去りにされるのだろうか。  
農業のスタンスはもろ「家内制」で、家族のチームワークが必要とされる。だが「孤家族化」は都会だけでなく地方も蝕んでいる。家族バラバラでは農業はやれない。

私は少しの田畑で細々と農業を営んでいるが、二人の息子は跡を継がないし、婿はパート勤めなので、孤立無援である。農繁期の間は怪我や病気や不摂生をしないよう極力気をつけている。  
だが春頃、小屋の二階から転落し、頭を縫う大怪我をしてしまった。一時は今年一年の作を投げようかと思ったが、病院から戻ってからは、家族の協力や周囲の人々の親切でなんとか一年を乗り切った。  
人の絆はありがたいものである。二〇一四年は景気重視の傾向はますます強まるだろう。弱い者が非情に切り棄てられる未来が間近に迫っている。今こそ人との絆を強固に感じなければならぬ事を実感している。



大石田町緑町

芳賀 舞さん(28歳)

☆星座・みずがめ座  
☆血液型・B型

かがやき!  
Lady

▽趣味は？  
音楽鑑賞や、ドラマを観たりすることです。  
▽理想のタイプは？  
明るくて優しい人がいいですね。  
▽将来の夢は？  
動物が好きなので、動物とふれ合えるような活動してみたいです！  
▽好きな農畜産物は？  
果物はなんでも好きです。昔から、近所からもらったりすることが多くて、いつも身近に果物がありました。  
▽農業について一言  
大石田の産直「つなぎ」で農家の方と交流することがよくありましたが、私の家は農家ではないので、初めて目にする作物も多く「自分の地元ではこういうのも採れるのか」と驚かされることも多かったです。農家の方は大変ですが、おいしいものが食べられるのはありがたいですね。



みんなの  
ふれあい  
ひろば

FUREAI HIROBA



尾花沢市高橋

柴崎 成琉くん(1歳1ヵ月)

◆めぐみさんから、成琉くんへ  
「成琉へ。お姉ちゃん、お兄ちゃんと仲良く助け合って、優しくて思いやりのある子に育ってね♥」

成琉くんは、柴崎利光さんとめぐみさんの次男。おもちゃの絵本から流れてくる音楽に合わせて、思わずお尻を振って踊っちゃう可愛い男の子です。大好きなのは掃除機で、ゴーツと大きな音を立てていても気にせずに、乗り物みたいに遊んじゃいます。ハイハイもあつという間に卒業し、今では思いもよらないスピードで歩くので、うっかり目が離せません。とっても元気でタフな成琉くん、最近では少しずつ言葉も覚えてきました。家族はみんな、その成長を見守っています。

あれこれ

〜遊・楽・Time〜

直さんは今、スポ少でバレーボールをがんばっています。始めたきっかけは、2年生の時に、クラスメイトに誘われて見学に行ったことでした。「みんな、にぎやかにプレーしていて楽しそうだった」と話す直さん、今ではユニフォーム姿もこんなに似合ってます！試合で負けて落ち込んだときも、レシーブが上手にできればそれだけで気分すっきり。最近はこの種目も人気があり、バレーボールの仲間は減り気味ですが「だからこそ6年生が卒業したら私たちががんばらなくちゃ」と意気込みます。練習や特訓という言葉が出たときは、瞳もキラッと輝いていました。

村山市大久保

菊地 直さん(9歳)



# 来月のあなたの運勢 3月

モナ・カサンドラ

## ♈ 牡羊座 3/21~4/19

【全体運】落ち着いた気持ちで過ごせる月。やるべき作業を済ませたら、自分の時間を楽しんで。気分転換には足湯が最適

## ♉ 牡牛座 4/20~5/20

【全体運】気になるジャンルについて調べたり、挑戦したりする好機。経験者に話を聞くと参考に。グループジャーモ

## ♊ 双子座 5/21~6/21

【全体運】思うようにならないことが多くイライラしがち。いつも笑顔を手掛けて。古典文学や芸術を堪能すると刺激大

## ♋ 蟹座 6/22~7/22

【全体運】保留になっていた事柄が動き始めるなど、好転の兆し。自分が思う通りに決断するのが成功の秘訣(ひけつ)

## ♌ 獅子座 7/23~8/22

【全体運】何事もマイナス方向に考えやすい時期。良い面を探すことで運を引き寄せられます。ヒーリング音楽も幸運

## ♍ 乙女座 8/23~9/22

【全体運】良いときと悪いときの差が大きい時期。失敗を引きずらず、開き直って。センスアップには、ギャラリー巡りが正解

## ♎ 天秤座 9/23~10/23

【全体運】神経質になりやすく、小言が増えるかも。見守る気持ちを大切に。リラックスするには好きな本を読むと効果的

## ♏ 蠍座 10/24~11/22

【全体運】華やかなイベントや行事に縁があります。遊びに誘われたらフランクに応じて。幹事役もパッチリこなせそう

## ♐ 射手座 11/23~12/21

【全体運】珍しく感情的になりやすい期間です。反論する場合は、ひと呼吸置いてからに。リフレッシュには料理が有効

## ♑ 山羊座 12/22~1/19

【全体運】フットワークが軽くなり、いろいろな分野に興味を感じそう。習い事を通じて、新たな世界が開ける可能性も

## ♒ 水瓶座 1/20~2/18

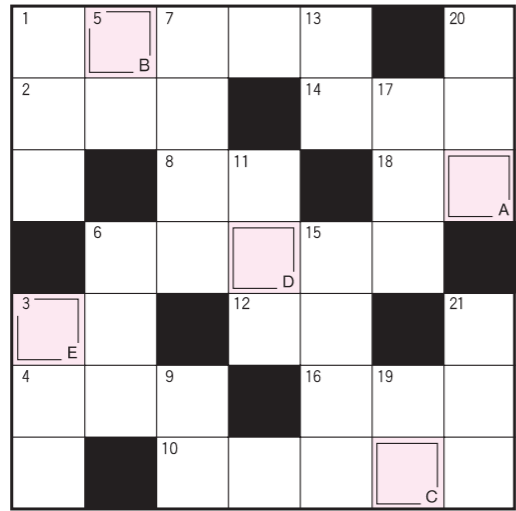
【全体運】強気で攻めるのには向かないものの、何かにじっくり取り組むと好変化が。特に趣味や得意なことに打ち込んで

## ♓ 魚座 2/19~3/20

【全体運】自分に自信が持てる気配。やりたいたいことを始めたり、自己主張したりするのがラッキー。ぜひ過去のリベンジを

# やってみよう! クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



### ヨコのカギ

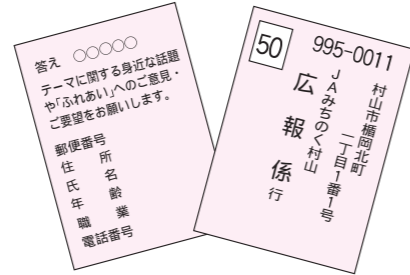
- ① 大学芋や芋けんぴの材料
- ② リュックサックもボショットもこれの仲間
- ③ 平成26年のえとは
- ④ 職場に行ってもこなすもの
- ⑤ 武士は食わねど
- ⑥ 工具や農機具をしまっておく建物
- ⑦ 漢字では時鳥、不如帰などと書く鳥
- ⑧ 一生で一番高い買い物だといわれます
- ⑨ 豆腐と絹ごし豆腐
- ⑩ 春の小川のほとりに咲きそよな花
- ⑪ 海岸で 釣りを楽しむ

### タテのカギ

- ① 神棚に供える緑色の葉
- ② 前の反対側
- ③ 梅干しを見たと飲む人も
- ④ 親鳥が温めるもの
- ⑤ 端っこではありません
- ⑥ 「駅から 3分だよ」「近いね」
- ⑦ 旧暦3月の異称
- ⑧ 3月3日は 節句
- ⑨ 英語で東はイースト、西は
- ⑩ 大正の一つ前
- ⑪ 日本では多くの人の利き手はこちら
- ⑫ H<sub>2</sub>OやCO<sub>2</sub>のO
- ⑬ 洋装の花嫁がお色直しで替えるもの

## 応募方法

〔ハガキ記入例〕



- ◆ 応募のきまり
  - ・〔ハガキ記入例〕を参考に記入して下さい。1人につき1枚有効です。
  - ・みちのくばいすの「今月のテーマ」の話題や、本誌へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。
- ◆ 送り先
  - ・ハガキ.....上記〔ハガキ記入例〕をご参照下さい。
  - ・電子メール...fureai@mitinoku.or.jp
  - ・FAX.....0237-55-5825
- ◆ 応募締め切り 2月26日(水) ※当日消印有効
- ◆ 発表
  - ・「ふれあい」3月号誌上にて行います。あらかじめご了承下さい。
  - ・クロスワードパズル正解者の方の中から抽選で5名と、みちのくばいすの「今月のテーマ大賞」の方1名に、図書カードをプレゼントします。

1月号の答えは「リッスン」でした。

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、左記の5名の方が当選しました。

おめでとございます。

- ・大場くに子さん(村山市大久保)
- ・加藤 信子さん(村山市土生田)
- ・遠藤 幸さん(尾花沢市上柳瀬戸)
- ・西塚 大輝さん(尾花沢市横町)
- ・石川 善治さん(大石田町横山)

↑1月号の解答

ビ	シ	ヨ	ク	カ	ジ
ユ	メ	テ	ツ	ヤ	
キ	ミ	サ	イ	エ	ン
ン	ア	リ	カ	ケ	
タ	ク	シ	ー	ゲ	ン
ロ	シ	ア	オ	ン	
ウ		ト	ウ	ニ	ユ

# みちのくばいす

読者のひろば

## 今月のテーマ 私・わが家の風邪対策

### 高

校受験生がいます。家族に迷惑をかけてはいけません。少しおくれましたが私も予防接種をしました。なるべく外出は避け、早寝早起きに気配りし、焼肉、なべ物をおいしく食べ、雪とも闘っています。多少なりとも動く事は、健康に最高!! (村山市80歳農業)

### 風

邪の対策で有効なのが、「手洗い」と「うがい」だと思います。外から室内に入った時はいつも「手洗い」と「うがい」をします。「手洗い」はハンドソープをつけて指先だけでなく、手首まで念入りに行います。食事は、休みの前日の夕食は、ニンニクを使った料理でパワーを充電し、風邪に負けない食事を意識しています。(村山市55歳公務員)

### 柑

橘類を多く食べて風邪予防をしています。みかん、かん、最盛期が終わると、はつきりやデコボコが出回り、季節の動きがわかります。(尾花沢市55歳公務員)

### 黒

「にんにく」の作り方を教わり、毎日1かけ食べています。今年は、自分の畑で作ったにんにくを使いたいと思い、昨年に植えました。(村山市66歳農業)

### と

朝は納豆、昼は引っぱりうどんのつけ汁、夜はみそ汁に入れています。寒い夜はハチミツを入れてしょうが湯を飲んで対策をしています。(村山市79歳無職)

### 我

家が外出する時はマスクを着用し、万が一風邪かなと感じたら酢水でうがいをします。又は卵酒を飲みあつたまって寝ます。(尾花沢市64歳主婦)

### 冬

でもやっぱり運動です。運動といっても、雪下ろしや雪かきなど無理せず楽しみながら体を動かしています。これが風邪対策かな? (大石田町84歳無職)

### カ

ポチャを食べると風邪をひかないという、おばあちゃんやおじいちゃんのお話に從って、せつせとカポチャを食べます。カポチャはおじいちゃんが畑で育てます。(村山市7歳女性)

### ど

この家庭でも行っている事でしようが、外出先から戻ったら「うがい・手洗いの励行」と「ビタミンの多い食物をできるだけ食卓に」と心掛けています。(尾花沢市59歳会社員)

### ま

だ軽い風邪には、秋のうちに干しておいたシヨールガと、ネギとみそ少々を入れて、煮たものの汁が効果的です。生のシヨールガよりも絶対に暖まります。(村山市7歳女性)

### ち

よつと風邪? と思ってたらすぐ薬を飲みます。1回、飲むと絶対効果バツグンです。(尾花沢市48歳会社員)

### イ

インフルエンザは、大学入試がはじまり、人が異動する頃にはやはりはじめているようです。それでこの季節なるべく人混みの中には行かないようにして買い物もあまり混まない時間にすると、

### 雪

の少ない今、ゆっくりゆっくりお茶の時間で。皆さま、体調の管理には十分ご注意ください。(村山市69歳主婦)

### 今

年は雪も少なく、暖かい日が続いている様です。季節の変化が感じられることが少なくなり、温暖化が年々考えられます。(大石田町65歳農業)

### ク

クロスワードパズルは解いていて面白い。いろいろな社会勉強になる。それから2013年海外企画旅行はすこいと思った。イタリアの旅、写真を見て、人数も多く又内容もすばらしいと思った。(大石田町75歳農業)

### 立

春とは言え、まだ春遠し尾花沢。(尾花沢市63歳農業)

### 手

洗いと歯みがきをきちんとして、運動して体をきたえること!(尾花沢市13歳学生)

### こ

めっこレストランに「おつまみ紹介」もあっていいです。お願いします!(尾花沢市71歳農業)

### 虫にまつわる思い出

3月6日は啓蟄です。昆虫採集、虫を使った料理、嫌いな虫...など、「虫」にまつわるエピソードをお寄せ下さい。

◆ たくさんのお便りありがとうございました。皆さま、体調の管理には十分ご注意ください。

◎ 次回のテーマは

## 理事会 だより

第11回理事会が1月28日に開催。主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 平成25年度決算見込みについて
- 第2号 山形県随時検査(事後確認検査)の検査指摘事項について
- 第3号 学校給食事業に係る衛生管理遂行状況随時監事監査結果について
- 第4号 労働保険事務組合事務処理に係る随時監事監査結果について
- 第5号 大口貸出の承認について
- 第6号 大口貸出の極度額契約再設定の承認について
- 第7号 貸出債権の系統債権管理回収機構(株)への譲渡について

### 【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・平成25年度財務諸表等監査(期中監査Ⅱ)の実施について
- ・内部監査実施報告書(自主検査・業務全般)について
- ・内部監査実施報告書(学校給食に係る衛生管理遂行状況)について
- ・(株)みちのくサービス平成25年度決算見込みについて
- ・苦情処理定期報告について
- ・自主検査の実施・改善状況報告書(第3四半期)について
- ・平成25年度 役員視察研修の実施について
- ・平成25年度 大雨被害に対する農作物等災害対策事業について
- ・不良債権の処理方針・処理状況について
- ・大口信用供与先の経営状況等について
- ・貸出金延滞債権・経済未収金固定化債権支店別明細について
- ・余裕金の運用状況について
- ・ATMの稼働状況について

## 2月の税務相談

相談ご希望の方は、お気軽に2月25日(火)まで本店管理部総務課(☎55-6311)までお申し込み下さい。相談日時などについては後日直接本人にご連絡いたします。なお、相談は無料です。

## JAみちのく村山 役員候補者推薦について

第19回通常総代会(平成26年6月開催予定)において、任期満了に伴うみちのく村山農業協同組合の役員改選が実施されます。地区ごとの定数は、村山地区が理事10人・監事1人、尾花沢地区が理事7人・監事1人、大石田地区が理事3人、監事1人となります。

役員候補者の選出方法については推薦制での選出となり、下記のようなスケジュールで行いますので、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

詳細についてのお問い合わせは、それぞれの事務取扱担当者(事務所長等・営農センター所長・管理部長)までお願いします。

### 役員選任スケジュール

#### 【推薦会議(旧支店ごと)】

農事実行組合長、農協運営委員等が構成員となり、旧支店単位ごとに決定した選出方法で理事候補の推薦者を選出します。事務取扱は各事務所長もしくは営農センター等の役席職員が行います。

#### 【理事会】

学識経験理事・監事、員外監事および女性理事の候補者は、理事会においてその定数を選出し(女性理事は2名)役員推薦会議に推薦します。

#### 【地区推薦会議(営農センター)】

各地区(旧支店単位)の正組合員である農事実行組合長の代表2人(葉山地区は4人)と、各営農センター単位の農協運営委員等の代表(村山2人、尾花沢2人、大石田1人)が構成員となり、役員候補の理事候補者(女性理事含む)および監事候補者の推薦選出を行います。事務取扱は営農センター所長が行います。

#### 【役員推薦会議(本店)】

地区推薦委員に選任された委員が構成員となり、役員候補者を選出します。事務取扱は本店管理部長が行います。

#### 【理事会】

組合長は役員候補者推薦会議で推薦を受けた候補者を、総代会に付議する議案として提出します。

#### 【総代会】

総代会は、理事から提出された理事および監事候補者の選任議案を無記名投票により表決し決定します。

## 山形県立農業大学校「研修生」募集!!

これから農業を始める方、または新分野の導入や農産加工を目指す方を対象にして、研修生を募集します。

- ◆コース/新規就農支援研修  
農業ビジネス支援研修
- ◆研修期間/1年間(平成26年4月~27年3月)
- ◆募集人員/新規就農50名  
新分野導入・農産加工30名
- ◆研修先/農業関係試験研究機関、先進農業経営者、農業大学校等
- ◆受講料/無料
- ◆問い合わせ先/山形県立農業大学校 研修部  
住所 新庄市大字角沢1366  
TEL 0233-22-8794  
FAX 0233-23-7537  
E-Mail kenshu@ynodai.ac.jp



**おらえの 変わりモノ**

ピクリ展示コーナー

◎まるで絵本に出てきそう!?  
大きな大きなカブ!  
(直径約20cm)

大石田町横山  
こうち ひでのり  
小内 英徳 さん

## (株)みちのくサービス スプリングフェア2014

- ◆場所/村山農機車両センター  
尾花沢農機車両センター
- ◆日時/平成26年2月22日(土)・23日(日)  
午前10時~午後4時
- ◎目玉の新車や中古車がずらり!タイヤなどのカー用品も多数展示します。皆さまのご来店をお待ちしております。

## 幻酒「翁山(おきなさん)」販売中!

幻の米「さわのはな」の復興と地域の活性化を目指し、宮沢翁塾によって造られたお酒「翁山」。『食べて美味しい米は、酒でもうまい!』をコンセプトに販売中です。「さわのはな」の洗練された深い味わいをぜひお楽しみ下さい。

規 格	価格(税込)
幻酒 翁山 原酒(1.8ℓ)	¥4,500
幻酒 翁山 原酒(720ml)	¥2,500
幻酒 翁山 純米酒(1.8ℓ)	¥3,300
幻酒 翁山 純米酒(720ml)	¥1,800
幻酒 翁山 原酒&純米酒セット(各720ml) 贈答箱入	¥4,500
幻酒 翁山 原酒&お漬物セット(原酒720ml・漬物5品) 贈答箱入	¥4,200
幻酒 翁山 純米酒&お漬物セット(純米酒720ml・漬物5品) 贈答箱入	¥3,500

- ◆問い合わせ先  
尾花沢営農センター(産地直売所)  
☎0237(22)3088  
JAグリーンおばなざわ  
☎0237(22)1515
- ※当JAのホームページからも購入できます。品数に限りがありますので、ご注文はお早めをお願いします。



JAの自動車共済

新登場

# 弁護士費用保障特約

ご契約者さまに過失が発生しない事故の場合、JAが示談交渉を行うことはできません。

赤信号で停車していたら、後ろから追突されてしまった。

相手方が車の修理費を賠償する意思がない

弁護士に委任

相手方との交渉を弁護士に委任する際に必要となる費用等を保障します。

このような事故のとき、弁護士に相手方との示談交渉を委任する際に必要となる弁護士費用等を保障するのが**弁護士費用保障特約**です。

●ご加入・お支払いには一定の制限がございます。  
●この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

[13062000105]

### ふれあい1月号でのお詫び

前月発行の「ふれあい」1月号について、15ページの「おらえの変わりモノ」コーナーの「藤井余四郎さん」は「藤井与四郎さん」の誤りです。関係者並びに読者の皆様へ深くお詫び申し上げます。